第一次村行政改革中間答申出る

地方交付税の落ち込みや、村税の伸び悩みから、消費的経費と公債費の増大などによる硬直化した村の財政にメスを入れ、贅肉を落し村財政に活力を与えるにはどうしたらよいかと、昨年発足した行政改革推進委員会（会長曽我広見）は、村から諮問された①審議会・委員会の統廃合、②負担金・補助金の適正化、③事務・事業の見直し、④組織・機構の簡素合理化、⑤健全財政の確立の五項目について昨年の七月から延べ十七回に及ぶ審議の結果、①審議会・委員会の統廃合、②負担金・補助金の適正化の二項目の審議を終えたとして、この程中間答申書をまとめ、八月二十七日曾我委員長から村長に第一次行政改革中間答申書が手渡されました。

村長に中間答申をする曽我委員長

この中間答申書は、前文と本文に構成され、前文には①行政改革の理念、②村行政の現状―財政危機の要因―、③行政改革の実施に当って、となっています。また本文には、①審議会・委員会の統廃合について、②負担金・補助金の適正化がまとめられています。

第一次行革中間答申書を受けとった村長は「長い間の審議ご苦労様でした。この第一次答申内容を十分検討して、まず可能なところから実施するよう努力したい。そのためにも、村長を筆頭にした行政改革推進本部を設置して積極的に取り組みたい。」と述べるとともに、委員会のご労苦に感謝を表しました。

行革委員会では残った三項目は、今後も精力的に審議を進め、年末までに答申をまとめたいとしています。

なお、この中間答申について、村長は九月定例議会に公表し説明しました。

行革推進本部初会議

さきの第一次行革中間答申を受けて村長を本部長として助役・収入役・課長等からなる行革推進本部の初会議が九月十七日開催され、答申内容の検討・分析を始めました。

横越局　花いっぱい運動実施中

郵便小包でお届けします

家庭や職場を花と緑でいっぱいにしましょう。

ただいま横越郵便局では、花いっぱい運動を実施中です。球根や花木を産地から直接みなさんのお手もとにお求めやすい価格でお届けします。

詳しい内容は、各家庭に配布しましたチラシをご覧のうえ、お近くの郵便局の窓口から振替用紙でお申し込みください。

苦情、不安、心配ごとのある方
ぜひ合同相談所へ

総務庁では、毎年十月に「行政相談週間」を設け、行政相談活動の紹介につとめています。

わたしたちが毎日の生活の中で、行政に対して持っている苦情や意見、要望などを聞き、公平・中立な第三者的立場でその一つ一つについて問題の解決を図り、行政の改善に役立てています。

今年は、行政・人権・心配ごとの合同相談所を開きますので、少しでも困っていること、又は納得がいかないことなど、相談のある方はこの機会をぜひご利用ください。

日時　十月十八日（金）
午前十時から午後三時まで

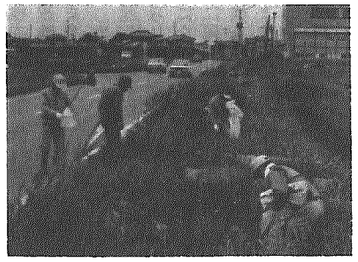
場所　横越村役場
多目的ホール

▽相談担当者　人権擁護委員
行政相談員・心配ごと相談員

建設工事入札結果

1. 工事名	第6号排水路工事	第88号道路工事	村道第408号線道路改良工事	横越村流域関連公共下水道管渠布設7－1工事
2. 工事場所	二本木地内	沢海地内	木津地内	横越地内
3. 入札月日	昭和60年9月9日	昭和60年9月9日	昭和60年9月13日	昭和60年9月20日
4. 入札業者	7業者	8業者	7業者	8業者
5. 落札額	2,885万円	1,025万円	1,060万円	1,790万円
6. 落札者	遠藤組	大橋組	遠藤組	加賀田・田中共同企業体
7. 工期	S60.9.9～61.2.5	S60.9.9～60.12.7	S60.9.13～61.1.10	S60.9.20～61.1.17

秋の環境美化運動
10月13日
村内一斉空きかん回収にご協力を


空きかんのポイ捨てやめて（昨年の回収作業）

秋の環境美化運動が十月いっぱい実施されます。

村と公衆衛生協議会では、十月十三日を空きかん等の一斉回収日と定め、各家庭から最低一人以上大勢の参加を呼びかけています。

ところで、投げ捨てられた空きかんは、街や自然の美観を損うばかりか、再資源化の点でもマイナスとなっています。いま一度再資源化による有効利用と共同生活のルールを守り、みんなできれいな生活環境の村にしたいものです。

六名に米寿のお祝い
郵政大臣から記念品

郵政省は、去る九月十五日の敬老の日にちなみ、白寿、米寿を迎えられたお年寄りに対して、郵政大臣のお祝い状と記念品を贈りました。

本村では白寿の該当者はなかったものの、つぎの六名の方が米寿のお祝いをうけました。

小杉　残間　トイ
藤山　皆川　要作
二本木　阿部　市作
二本木　阿部　セン
木津　酒井　トリ
木津　佐藤　タカ

これは郵政省が長年にわたる簡易保険、郵便年金事業への協力に感謝するとともに、長寿を祝い老人を大切にする気風を育てようとの趣旨で行ったものです。（敬称略）

移動村長室

去る九月十四日新幹線浦佐駅より、老夫婦と乗り合わせ窓側にいた私に、荷物を棚に上げてくれと頼まれたので、心よく荷物を棚に上げた。

爺さんは礼を言いながら話し掛けて、「わしら夫婦は中魚沼の西川町の山手に暮しているが、千葉と松戸に居る子供達が八十歳になる俺達に、敬老の日に出てくるように言われて出掛けてきました。」八十歳の爺さんにしては実に健康そうな方でした。

お達者で結構ですねと敬意を表したら、「そうだのう、まあ幸福の方だろうのう、毎日平らに働くことが健康の元だろうのう。」と話は続き、倅は十日町の運送屋に勤め、倅の嫁さんは自分と一町七反の耕作をし、乳牛三頭と山林を少し持っているとのこと。山手なので稲刈は手動機械で、その操作は自分がやっている嫁さんは車の運転を覚え運搬専門とのこと。だが稲の乾燥は稲架が一番いいのう、近頃の百姓は手間と骨を惜んでどうも気が入らない。自分は毎朝五時に起きて朝仕事、牛を飼っているので敷わらは堆肥にする。嫁さんは牛乳を搾る、自分は一日に三合位は飲んでいる。夏は油炒めものを多く食べ、山手なので干物特に、鰊が好物である。酒は大好きだが二合以上は飲まない。睡眠は平均して七時間とり夜ふかしはしない。雨降りの日は大降りでなければ山を見歩き山菜を取るとのこと。これがこの八十歳の老人で、よく働くことに驚き、大したものだと感心した。

魚沼の老夫婦

今の若い者は、家の建築なども体裁を先にして雪に耐える建築を後廻しにしている。自分は四年前に家を建て替えたが、三メートルの雪に耐える建築を考えた、大屋根は落下式（勾配つけ）にし、居間廻りの土台を高くして重さに耐える造作とした。昨年の豪雪さえも一回しか雪を降さずという弁で、爺さんは余程梁まわりを強くしたに相違ない。

一時間余を老夫婦の話を一方的に聞いていたが、この老夫婦の偉大な経営学を拓いているには驚かされた。しかも働く元になる健康維持に、医学的に栄養学的に日常生活をおくっていることである。

何よりも敬意を払いたいのは、長い人生の歩みには「努力と幸抱」が必要ですよと、言い切る哲学を体験づけていることである。

上野駅に着く頃には、この老夫婦に限りない愛着を憶え名前を聞かせてもらった。千葉に在住する子供達から敬老日に招待された謂れのあることを感じ、久びさにすがすがしい気持にさせられた。（板垣）

建設工事現場に確認表示板を

十月十一日から十七日までを「違反建築物防止週間」とし、期間中には全国一斉公開パトロールが実施されます。

建築工事現場には、必ず確認表示板を掲示しましょう。

昭和六十年度 道路交通センサス調査にご協力を

建設省と県では十月二十九日、全国一斉に自動車の利用状況を調べるため、「道路交通センサス」を実施します。

横越村においても約二〇〇名の方が対象となり、後日調査票が配布されますので、該当された方はご協力をお願いします。

「なんでも相談」是非ご利用を
10月20日(日)
午前9:00～午後4:00
役場村長室

建設工事入札結果

1. 工事名	横越村流域関連公共下水道管渠布設0－6工事	横越村流域関連公共下水道管渠布設0－7工事	横越村流域関連公共下水道枝管渠布設17工事
2. 工事場所	横越地内	横越地内	横越地内
3. 入札月日	昭和60年9月20月	昭和60年9月20日	昭和60年9月20日
4. 入札業者	7業者	7業者	7業者
5. 落札額	1,100万円	1,400万円	3,960万円
6. 落札者	㈱田中組	㈱田中組	大橋組
7. 工期	S60.9.20～60.12.28	S60.9.20～60.12.28	S60.9.25～61.3.3